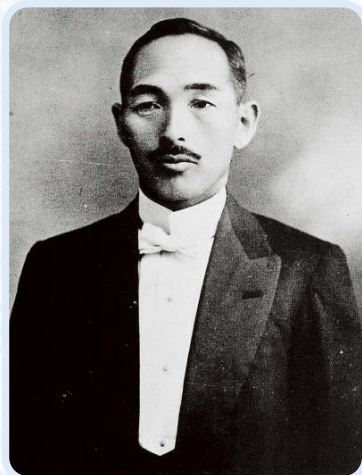
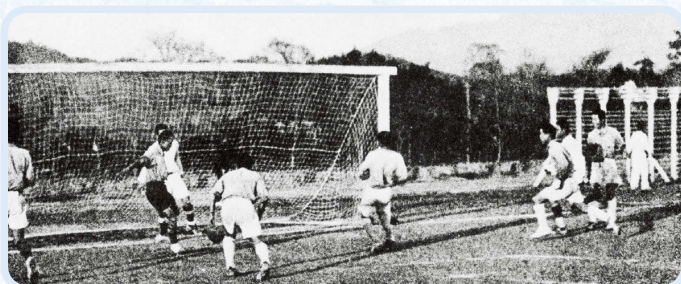


33

サッカーの種をまく^{たね}

錦織兵三郎は志太中学校の初代校長に任命され、保護者会で校長としての抱負や教育方針を話し、全校生徒に蹴球（サッカー）をやらせると宣言します。野球の強い学校を期待していた保護者はがっかりしますが、師範学校で蹴球部の部長をしていた山口先生の指導のもと、やがて生徒たちはサッカーに熱中するようになります。

にしごりひょうさぶろうこうちょう
錦織兵三郎校長れんしゅう
サッカーの練習をする生徒たち